

仕様書

1. 業務名

インフラマネジメント基盤 (DoboX) データ利活用支援業務

2. 委託期間

契約日から令和7年3月21日

3. 目的

広島県では、令和4年度から公共土木施設等に関するあらゆる情報を一元化・オープンデータ化し、外部システムとのデータ連携を可能とするインフラマネジメント基盤「DoboX」を運用している。

本業務は、DoboXなどで公開されているオープンデータを活用した地域課題の解決に有効なアプリケーションやアイデアの創出を通じて、データ利活用の重要性・有用性を広く発信し、次世代を担うデジタル人材の育成等を図ることを目的とし、本県が実施するデータ利活用コンテストやハッカソンなどの支援を行う業務委託である。

4. 業務内容

(1) データ利活用イベントの企画・運営支援

DoboXなどで公開されているオープンデータで利活用を推進することを目的とした以下のイベントの企画及び運営支援、データ利活用にかかる技術支援を行うこと。

表-1 令和6年度 DoboX データ利活用イベント (予定)

イベント名		実施時期	概要
DoboX データチャレンジ 2024 (データ利活用コンテスト)	作品募集	令和6年7月～11月	DoboXなどで公開されているオープンデータを活用して、地域課題の解決に有効なアプリケーションやアイデアなどを募集し、優秀作品を選考するコンテスト
	最終審査	令和7年1月下旬	
DoboX×PLATEAU Hack Challenge 2024 (ハッカソン)	-	令和6年7月27・28日	コンテストへの作品募集を促すため、コンテストの開催に先立ち、DoboXおよびPLATEAUなどで公開されているオープンデータを活用してアプリケーションなどの開発を行うイベント※ ₂

※₁ アイデアソン：ITエンジニアやデザイナー、学生などが集まってチームを作り、地域課題に対する意見やアイデアを出し合うイベント。

※₂ ハッカソン：アイデアソン同様にチームを作り、地域課題に対する意見やアイデアを出し合い、短期間でアプリケーションなどを開発するイベント。

業務の範囲は以下の通りとする。

表-2 令和6年度 DoboX データ利活用イベント企画支援・運営業務の範囲

イベント名	業務内容		
	実施前	実施中	実施後
DoboX データチャレンジ 2024 作品募集・一次審査	<ul style="list-style-type: none"> ・作品募集要項作成（作品のテーマやタイプ、留意事項、応募規約等） ・審査基準作成（審査項目や評価基準等） ・DoboX に公開している約 100 種類 500 データの仕様作成（データの概要や形式、詳細なデータ説明等） ・作品募集案内（チラシ等案内資料作成及び県内大学（5 大学を想定）へチラシを配布して作品募集を周知（参考：https://dobox-data-challenge.jp/assets/pdf/hack-challenge_2023.pdf） ・DoboX データチャレンジサイト（HP）に 2024 年度のページを新規作成及びそのサイトの運営等（参考：https://dobox-data-challenge.jp/） 	<ul style="list-style-type: none"> ・応募作品の確認（作品内容の整理や作品概要の作成、事務局一次審査案作成など） ・DoboX データチャレンジ 2024 に関する問合せ対応及びコンテスト応募者への技術支援※1 	-
DoboX データチャレンジ 2024 最終審査会※2 （ハイブリッド開催）	<ul style="list-style-type: none"> ・外部審査員の就任依頼随同行（4 名を訪問して就任依頼することを想定） ・審査委員との連絡調整 ・事務局審査案作成 ・表彰準備（賞状（A3 サイズ：1 枚、A4 サイズ：10 枚）、クリスタルトロフィー（高さ 20cm：1 個）） 	<ul style="list-style-type: none"> ・会場設営 ・参加者受付 ・司会進行、記録 ・オンライン参加者対応（Zoom など web 会議ツールを活用） ・参加者取材（審査会終了後 HP にて取材内容掲載予定） 	<ul style="list-style-type: none"> ・応募作品報告 ・審査結果報告
DoboX×PLATEAU Hack Challenge 2024 （2 日間×1 回） （20～30 名を想定）	<ul style="list-style-type: none"> ・ハッカソン企画立案 ・共催/協力団体との連絡調整、打ち合わせ（5 団体を想定しており、各団体 1 回を想定（全 5 回）） 	<ul style="list-style-type: none"> ・会場設営（会場設営無し） ・参加者受付 ・司会進行、記録 ・ファシリテーター（1 名を想定：参加者の質 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施報告

	<ul style="list-style-type: none"> ・メンター派遣依頼・連絡調整（5名を想定しており、選定・依頼を行う） ・参加案内（チラシ等案内資料作成） ・資料等準備（ハッカソンで使用する資料や物品など） ・参加者アンケート準備 	問対応や技術支援※ 1) ・参加者アンケート実施	
--	---	--------------------------------	--

※1 技術支援とは、作品応募者やハッカソン参加者からのプログラミングやGISなどのツールについて、問い合わせや質問があった場合に、技術的な対応・支援することを想定

※2 最終審査会、ハッカソンの会場は、広島市中心部を想定

（２）県内団体が実施するデータ利活用イベント等への支援

県内の大学、企業等が実施する広島県内のデータ利活用講義やイベント等について、アプリケーション開発等の技術支援、助言、当日補助等の協力を行うこと。

表-3 県内団体が実施するデータ利活用イベント等（予定）

実施団体	実施時期	概要	協力日数
広島工業大学	令和6年7月～8月	講義（4年生：ハッカソン）（25名）	2日
県立広島大学	令和6年10月～11月	講義（2年生：アイデアソン）（40名）	4日
㈱ひろぎんHD×株式会社NTTデータ中国	令和6年8月26日～30日	ひろぎんHD、NTTデータ中国与共催で行う大学生（県大・市大・修道大）を対象にした集中講義（3年生：アイデアソン）（50名）	5日

（３）DoboX データチャレンジサイトの運用保守・機能追加

（ア）運用保守

DoboX データチャレンジサイト (<https://dobox-data-challenge.jp/>) の運用保守を行い、サイトの安定稼働に努めること。障害が発生した際に速やかに復旧が行えるよう、日次のフルバックアップを実施すること。

また、事業で実施する各種活動について積極的に情報発信を行うとともに、データ利活用推進に資するサイト改善提案を行うこと。

（イ）機能追加

データ利活用推進及び地域コミュニティ形成に向けて、表-4DoboX データチャレンジサイト (<https://dobox-data-challenge.jp/>) の機能追加を行うこと。

改善・機能追加は、コンテスト作品募集までに実装し、リリースすること。

詳細な仕様については、協議の上決定する。

表-4 DoboX データチャレンジサイト改善・機能追加要件

項目	内容
コンテストページ	2024年度のコンテストページを追加する。 2023年度のコンテスト結果を掲載する。 継続している活動は年度を跨いで閲覧できるように工夫する。
イベントページ	イベント情報の告知、参加申込～受付ができる機能を追加する。
お知らせ	お知らせや最新情報を公開できるようにする。 管理画面からお知らせや最新情報の投稿機能（予約公開）を追加する。
ナビゲーション	年度ごとのコンテストページ追加、情報発信量の増加を想定し、サイト内ナビゲーションを改善する。
問合せ	DoboX データ利活用に関する問合せフォームを追加する。 管理画面で問合せ内容が確認できる機能を追加する。
アクセス管理	DoboX データチャレンジサイトのアクセスログを管理画面で確認できる機能を追加する。

5. スケジュール

本事業のスケジュール（予定）は表-5のとおりとする。

詳細な実施時期等については、協議の上決定する。

表-5 スケジュール（予定）

	令和6年								令和7年			
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
DDC2024 作品募集		→										
最終審査会									●			
ハッカソン			●									
地域イベント			→									
PLATEAU AWARD		→										
UDC2024		○	→						○		○	
サイト改善機能追加 設計・実装			→									
運用保守			→									
情報提供、協議・報告			→									

6. 業務報告、成果品

(1) 定期報告等

業務の進捗状況や結果について、月1回を目安として報告を行うこと。

協議が必要な場合は、随時打合せを実施することとする。打合せの内容については、受託者が記録を作成し双方確認の上、本県に提出すること。

(2) 成果品

納品を求める成果品および納期限は表-7のとおりとする。

表-7 成果品および納期限

	成果品	形式	納期限
1	業務実施計画書	電子媒体	契約締結後14日以内
2	イベント実施報告書	電子媒体	イベント終了月の定期報告日
3	サイト改善・機能追加要件定義書	電子媒体	令和6年5月の定期報告日
4	サイト改善・機能追加完了報告書	電子媒体	令和6年7月の定期報告日
5	サイト運用保守報告書	電子媒体	月次報告日
6	業務実施報告書	電子媒体	事業完了後7日以内

7. 留意事項

受託者は、業務上知り得た情報および発注者から提供した資料等について、情報漏洩を防止するための適切な措置を講ずるものとし、また第三者に漏らしてはならない。契約解除後、業務完了後も同様とする。

受託者は、委託業務の全部又は一部を他の者に委任し、又は請け負わせてはならない。ただし、書面等によりあらかじめ、発注者の承諾を得た場合は、この限りではない。

本仕様書に疑義が生じた場合、または本仕様書により難しい事由が生じた場合および本仕様書に記載のない事項については、発注者と受託者が協議の上解決を図るものとする。

以 上